

令和4年度第1回デイサービスセンターにのしま運営推進委員会議事録

事業所名	デイサービスセンターにのしま
所在地	広島市南区似島町字東大谷3073-5
サービスの種類	地域密着型通所介護
開催日時	令和4年9月28日
開催場所	書面送付等にて
参加者 (資料配布意見公募者)	<p>知見を有するもの 1名(地域包括センター職員)</p> <p>地区社協会長 1名</p> <p>地域住民兼利用者家族 1名</p> <p>民生委員兼利用者家族 1名</p> <p>民生委員 2名</p> <p>事業所管理者 1名</p> <p>事業所職員 1名</p>
議事録作成者	デイサービスセンターにのしま生活相談員兼介護職員 久代幸路
会議の次第	<p>(1) 挨拶</p> <p>別紙会議資料1</p> <p>(2) ・事業報告,活動状況報告</p> <p>別紙会議資料1</p> <p>(3) 事故・ヒヤリハット報告</p> <p>別紙会議資料1</p> <p>(4) 今後の取り組みについて</p> <p>別紙会議資料1</p> <p>(5) 意見交換・質疑応答</p> <p>会議資料配布後、後日郵送にて意見を募る。別紙2</p> <p>(6) 次回開催予定</p> <p>令和5年3月に開催予定。コロナウイルスの感染拡大状況・緊急事態宣言等制限を確認しながら、今回同様書面にて開催するか当法人内で開催するか判断することとする。</p>

令和 4 年 9 月 28 日

令和 4 年度

第 1 回 運営推進会議資料

デイサービスセンターにのしま

## 議事

- 1 管理者挨拶
- 2 令和3年度活動報告
- 3 令和4年度活動報告
- 4 ヒヤリハット・事故報告
- 5 ご意見等

令和 4年 9月 吉日

## ご挨拶

運営推進委員 各位

デイサービスセンターにのしま  
管理者 向井 まゆみ

平素より当デイサービスセンターにのしまにご理解ご支援をいただき感謝申し上げます。

地域密着型通所介護として運営させていただいております当事業所においては運営推進会議を設置し、おおむね6か月に一度開催させていただいております。この会議は、当事業所の活動報告させていただき及び、事業所の評価、要望、助言等を拝聴のうえ、今後の運営に役立てていくことが大きな目的となっております。

ご参集の上の会議を開催することが本来ではありますが、昨今のコロナウイルスの影響により、密を避けることを第一とさせていただき前回同様に書類での会議とさせていただきます。

なお、この半年間においてもコロナウイルスの脅威は収束するどころか新たな変異株が次々現れて感染者数が衰えることなく、ますます身近なものとなってきました。もはや感染しないことだけではなく、感染したときの対処等にもこれからは力を入れていかなければいけないと存じます。当デイサービスセンターの利用者様の中にも感染者が数名出ており、弊所だけでなく、地域包括センター、保健所、病院等関係各所とも情報交換含む連携をますます強めていく必要性を感じており今回は開催目的の一つとしてさせていただきたいと存じます。

当事業所は地域密着型事業所として地域に根ざした事業所を目指しており、今回この貴重な時間を頂戴し、利用者、家族、地域住民にとってよりよい事業としていきたいと存じます。

皆様のご意見・ご質問に関し、電話または文書でご連絡をいただき、後日回答をさせていただきますと存じます。今後ともご支援、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

## 令和3年度デイサービスセンターにのしまの活動状況報告

令和3年4月～令和4年3月までの利用状況

	総合事業(要支援)		通所介護(要介護)		合計		1日平均
	実施日数	人数	実施日数	人数	実施日数	人数	人数
4月	21日	39人	25日	93人	25日	132人	5.2人
5月	21日	40人	23日	87人	23日	127人	5.5人
6月	23日	45人	26日	96人	26日	141人	5.4人
7月	19日	34人	23日	84人	23日	118人	5.1人
8月	20日	36人	23日	72人	23日	108人	4.6人
9月	17日	35人	24日	73人	24日	108人	4.5人
10月	20日	37人	25日	87人	25日	124人	4.9人
11月	18日	41人	24日	97人	24日	138人	5.7人
12月	19日	45人	24日	91人	24日	136人	5.6人
1月	13日	23人	16日	57人	16日	80人	5.0人
2月	19日	35人	22日	80人	22日	115人	5.2人
3月	23日	47人	26日	103人	26日	150人	5.7人
合計	233日	457人	281日	1020人	281日	1477人	5.2人

## 令和4年度前半期事業報告

### 1. サービス内容について

#### ① 生活指導

利用者から生活に関する相談に対し、助言や情報提供を行いました。

#### ② 機能訓練

利用者の残存機能・能力を把握したうえで、レクリエーション・リハビリを行う中で楽しみながらADLの維持・向上を図りました。

#### ③ 介護サービス

利用者個人別の身体及び健康状態、又、その時の場面に応じたサービスを提供しました。

#### ④ 介護方法の指導

利用者本人やその家族に対して介護に関する情報を提供し身体・心理的援助を行いました。

#### ⑤ 送迎

県内施設で、送迎中の大きな死亡事故が発生したことを考慮し、シートベルトの着用をはじめ、介助員を配置し安全最優先の移動に心掛けました。

#### ⑥ 感染症について

新型コロナウイルス感染予防の為、迎えに行くまでに自宅で検温して頂き、職員に報告してもらいました。迎え時、体調の確認を行い、マスクの着用を徹底しました。

### 2. 通所サービスの実施日

#### (1)実施日

月曜日～土曜日 週6日

(但し、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始を除く)

#### (2)実施時間

午前9時～午後3時15分(但し、送迎に要する時間を除く)

#### (3)利用人員

1日当たりの利用人員 10人以下

### 3. ヒヤリハット事例と再発防止などの取り組み

転倒(ふらつき) 件(令和4年 8月31日、現在)

・流し台でうがいが終って移動する際、身長計を持ってふらつき転倒。

原因…身長計を持った為、身体が不安定になったと見られる。

対応策…身体測定以外は身長計を利用者の手の届かない所に置く。

※今後も事故防止に取り組み、安全・安心な介護を行う。

#### 4. デイサービスにおける新型コロナウイルス感染予防対策について

##### {基本事項}

「3つの密」(「換気が悪い密閉空間」「多数が集まる密集場所」「間近での会話や発語や発生する場所」)を避ける。

- ・定期的な換気。
- ・利用者同士の一定の距離を保つ。
- ・手洗い、アルコール消毒による手指の消毒の徹底やマスク着用。

##### {送迎時の対応}

- ・体調の確認、発熱や風邪症状が認められる場合には利用を断る。
- ・車内の換気に留意する。
- ・乗車前に手指の消毒をする。
- ・送迎時、マスクを忘れた方は乗車前、マスクを出してマスクをしてもらう。マスクを常時、車に置く。
- ・車内での会話の禁止。

##### {サービス中の対応}

- ・来館時の検温、うがい、手指の消毒。
- ・昼食以外のマスクの着用と昼食時の会話の抑制。

##### {その他}

- ・県外から家族の帰省があった場合、連絡の上、一定期間の利用の中止。
- ・発熱により利用を断った利用者については居宅介護支援事業所に情報提供し共有する。

## 1日の流れ

9:00 デイサービス到着 バイタルチェック(血圧、体温測定)

9:30 入浴(歩行訓練、マッサージ、マイクロ波電気等)

12:00 昼食

12:30 休憩

13:30 介護予防ラジオ体操 レクリエーション

工作(折り紙、デイルーム飾り作り)

グループ活動(衣類の手直し)※調理(昼食作り・おやつ作り)は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、休止中。

14:30 おやつ

15:15 デイサービス出発

## 令和4年4月～令和4年8月までの利用状況

	総合事業(要支援)		通所介護(要介護)		合計		1日平均 人数
	実施日数	人数	実施日数	人数	実施日数	人数	
4月	22日	45人	25日	97人	25日	142人	5.6人
5月	19日	42人	23日	86人	23日	128人	5.5人
6月	23日	54人	25日	91人	26日	145人	5.5人
7月	22日	45人	25日	93人	25日	138人	5.5人
8月	20日	41人	25日	77人	25日	118人	4.7人
合計	106日	227人	123日	444人	124日	671人	5.4人



## 今後の取り組みについて

- ・感染症予防

職員・利用者様とも消毒用アルコールを使ったこまめな手指の消毒を行うとともに、体調管理を促し、体調の変化があれば迅速かつ柔軟に対応していきます。

職員・利用者とも感染しない、感染させないことを念頭に置いて活動します。

- ・認知症予防（進行の遅延化を含む）

脳トレに役立つレクリエーションを取り入れていきます。また利用者様の残存能力を活かし、低下を防ぐ目的で身体を使ったレクリエーションも取り入れていきます。

- ・ニーズに対する対応

利用者様各自のニーズの把握に努め、常にニーズに沿った改善に取り組んでいきます。

- ・季節に応じたイベントを計画・開催してご利用者様に楽しんでいただくよう努めます。

<メモ>



## デイサービス運営推進会議のご意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎回、楽しくデイサービスを利用している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ デイサービスに行ける事は本人はもちろん家族の方たちもとても助かっている。</li> </ul>
<p>Q.島の中で（コロナ）感染している人が出ているので職員の方たちも気を付けて欲しい。</p>
<p>A.毎日、体温測定を行う。出勤時、手洗いとうがいをを行い感染予防する。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サービス提供時の細かな配慮や新型コロナウイルス感染予防対策、事故防止の取り組み</li> </ul>
<p>と多忙の中、よりよいケアの提供を図れるよう取り組まれている。</p>
<p>本人のみでなく家族に対しても状況提供を通じ身体・心理的援助を行い、在宅介護の限界点を高められるご支援をいただいている。</p>
<p>Q.地域密着型事業所として運営を行うにあたりBCP(事業継続計画)の策定を通じて災害対策、感染予防対策について「休止」という選択のみでなく利用者、家族の生活を鑑みた個別の対応をご検討する。</p>
<p>A.公民館の行事は新型コロナウイルス感染予防の為、人数制限をしており参加が難しい。</p>
<p>Q.基本的な感染対策の継続と共に心身機能の維持や改善につながるよう利用者、家族のニーズに把握に努めてニーズに沿った改善の提案に取り組んでいく。</p>
<p>台風や豪雨災害など防災対策や感染症対策などBCP策定にあたり地域住民と協議をする場が必要になる。</p>
<p>A.災害が起きた時は似島学園に避難する事になっているがセンター～似島学園間、平成30年の西日本豪雨で土砂崩れが起きたので似島学園へ避難が難しい。</p>
<p>自然の家は裏山の土砂崩れが何度か起きているので避難が難しい。</p>
<p>センターは鉄筋コンクリートの建物なので災害が起きた時はセンターで待機する。</p>

デイサービスにのしま運営推進会議への意見書

R4年10月4日

- ① 活動報告と令和4年度上半期事業報告より。
- ・サービス提供時の細かな配慮や新型コロナウイルス感染予防対策、事故防止の取り組みと多忙の中、よりよいケアの提供を図れるよう取り組まれておられると感じました。
  - ・本人のみでなく家族に対しても情報提供を通じ身体・心理的援助を行い、在宅介護の限界点を高められるようご支援をいただいていると感じました。
  - ・地域密着型事業所として運営を行うにあたり、BCP（事業継続計画）の策定を通じて災害対策、感染予防対策について「休止」という選択のみでなく利用者、家族の生活を鑑みた個別の対応をご検討いただければと思います。
- ② 今後の取り組みについて。
- ・基本的な感染対策の継続と伴に心身機能の維持や改善につながるよう利用者、家族のニーズ把握に務めてニーズに沿った改善の提案に取り組んでいただきたいと思えます。
  - ・台風や豪雨災害など防災対策や感染症対策などBCP策定にあたり地域住民と協議をする場が必要になると思えます。運営推進会議の場を協議の場として活用されることも有効と考えます。

以上、意見・要望として提出させていただきます。引き続き、よろしくお願いいたします。

広島市宇品・似島地域包括支援センター

石川 伸昭

印